

No.248

3月11日に発生した東日本大震災は、かつてない被害をもたらしました。被災された皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。また、全力を挙げて復旧に頑張っておられる方々に感謝と敬意を表したいと思います。

茨城県にある私たちの鹿島製鉄所では、震災以来休風していた2基の高炉の送風を再開し、順調に出鉄量を増やしています。住友金属鹿島火力発電所も3月25日に復旧し、再び電力の供給を開始しています。鹿島製鉄所をはじめ、グループ会社にいただいた皆様の暖かいご支援に、厚く御礼申し上げます。

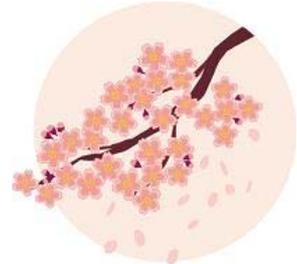
あの地震からひと月が過ぎても、原子力発電所の問題ははまだ終息を見ていませんし、行方不明者の数は1万人を超えています。それでも、春はやってきます。芽吹く木々や花々が、復興に向け懸命に頑張る人々を励ましてくれることを願わずにはいられません。私たちは、一日も早い震災被害の復旧に努め、社会のお役に立つよう、グループ全体で力を合わせて頑張ります。

さて、今月のレビューは、私たちの製品や技術サービスが、大手の自動車メーカーであるトヨタ自動車(株)とマツダ(株)より高く評価をいただいた話題です。

トヨタ自動車(株)からは、私たちのグループ会社である(株)住友金属小倉が「品質管理優良賞」と「特殊鋼品質特別賞」を受賞しました。

マツダ(株)からは、お客さまの立場での改善提言や高品質鋼材の納入でコスト低減に貢献し、「VE・VA提案最優秀賞」をいただきました。

お客さまにいただいた名譽ある評価を、明日への前進の励みとして、これからも私たちは日々努力していきます。



●お客さまからの評価を励みに

(株)住友金属小倉がトヨタ自動車(株)から「品質管理優良賞」と「特殊鋼品質特別賞」を受賞

お客さまからの高い評価と信頼は、住友金属の価値創造のスタート地点。私たちは、私たちの技術・品質・サービスを必要としてください、差別化された事業をもつお客さまを大切にしています。そんな心意気で日々邁進している私たちの努力が実りました。

(株)住友金属小倉は、2月25日にトヨタ自動車(株) (以下、トヨタ殿) のグローバル仕入先総会で、「品質管理優良賞」をいただきました。加えて、3月2日の鋼材品質会議で「特殊鋼品質特別賞」を受賞しました。

住友金属小倉は、クランクシャフト用鋼、ホイールハブ用鋼などの自動車のエンジン部分や足まわり部分に使う高機能鋼をトヨタ殿に納入しています。2007年～2009年までは、品質を高める取り組みを評価いただき3年連続の「感謝状」を受賞しました。今回は、3年連続「感謝状」を受賞している実績と5年連続クレームゼロという点に高い評価をいただき、「感謝状」より受賞要件が一段高い「品質管理優良賞」を特殊鋼メーカーとして初めて受賞しました。

「特殊鋼品質特別賞」は、特殊鋼メーカーを対象に贈られる賞で、「2010年のクレームゼロ」と「品質・生産に支障となる不具合0件」、「特殊鋼製造工程に関する重大災害0件」などの目標を達成し、受賞となりました。

私たちは、これらの受賞を励みに、「お客さま評価No.1」を目標に掲げ、今後も品質の向上を目指して取り組んでいきます。



品質管理優良賞



特殊鋼品質特別賞授与式

左: (株)住友金属小倉 専務取締役 坂本 雅紀
右: トヨタ自動車(株) 材料・工程品質管理室 金属材料2グループ グループ長 井手 敏行氏

●お客さまの「目線」で取り組みます。

マツダ(株)より高い評価をいただきました。

私たちは、3月18日にマツダ(株) (以下、マツダ殿) より、「2010年度VE・VA提案*最優秀賞」を受賞しましたマツダ殿では、35年以上前から毎年、商品価値の向上に貢献したメーカーを表彰しています。今年は約1000社の取引先が審査対象でした。

この「VE・VA提案賞」は、お客さまの開発設計段階から参加し提言する「VE」、製品やその部品について機能や品質を分析し、コスト低減につなげる改善

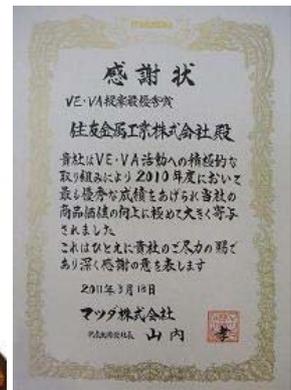
案や代替案を提供する「VA」、これらの貢献や功績に対する表彰です。私たちは、鉄鋼・油脂などの素材メーカーと商社が所属する「資材購買部門」の約150社の中の1社です。

私たちがマツダ殿へ納入する鋼材は、自動車の外装・内装・足まわりとあらゆる箇所に使用されています。私たちは、お客さまであるマツダ殿が、「今、どのような技術や情報を必要としているのか」を把握することに努め、その解決のために各種の提案を続けてきました。たとえば、車体のデザイン制約を少なくする、色々な形状に加工しやすい鋼材や、燃費を向上させる車体軽量化や、エンジンの効率アップに必要な鋼材など、単に素材を提供するのではなく、マツダ殿にそれをどう使っていたか、という利用技術にまで踏み込んだ提案をしています。

今回は、利用技術まで含めた提案や、高品質な鋼材の納入が、2010年度のコスト低減につながり、「最優秀賞」の高い評価をいただきました。例年、「資材購買部門」「自動車部品部門」「設備要具部門」と、別々に選考されますが、三つの部門を通して、最優秀賞に選ばれたのは、今年度は私たちだけです。価値ある賞をいただき、大変嬉しいです。

受賞の報告で、自動車用薄鋼板の製造現場は、活性化しています。特に、3月の東日本大震災で大きな痛手を受けた鹿島製鉄所では、喜びもひとしおです。

私たちは、これからもお客さまの立場に立って、さらに満足していただけるよう、日々の努力を重ね、より強いチームワークで取り組んでいきます。



マツダ殿からいただいた感謝状

*VE・VA提案

VE : Value Engineeringの頭文字 (価値工学)

VA : Value Analysisの頭文字 (価値分析)